

令和7年度建設技術研究開発助成 募集要項（研究開発）

一般社団法人 九州建設技術管理協会

1. [趣 旨]

品質、コスト、安全・安心、防災・減災、維持管理、環境などの国民ニーズに即した社会資本の整備・維持修繕等の効果的な推進に寄与するため、福岡県内に所在する大学、工業高等専門学校、専門学校、工業高校、関係学会および民間企業等でのこれらのニーズに向けた建設技術や素材等の研究開発ならびに人材育成への助成事業の公募を行うものです。

2. [募集テーマ]

橋梁やトンネル等の道路構造物および土工部など、主に道路に関する建設分野での品質向上、コスト縮減、耐震・免震、防災・減災、維持管理、資源循環、環境保全などのニーズに向けた建設技術や素材等の研究開発。

3. [助成の対象]

(1) [学部門]

- 福岡県内に所在する大学、工業高等専門学校、専門学校、工業高校、関係学会の在籍者を研究代表者とする研究開発を対象とします。
- 共同研究・開発等の場合は研究代表者が募集条件（在籍地）を満たしていればよいものとします。（共同研究者は在籍地については問いません）
- 博士後期課程在学者も応募資格を有するものとします。その場合は指導教員の許可を受けて提出してください。

(2) [産部門]

- 福岡県内に所在する（本社若しくは研究組織等を県内に有する）企業等研究者による学との共同研究開発を対象とします。
- 産部門からの応募は、学との共同研究開発を対象とします。ただし、共同研究する学は福岡県外の大学等でもかまいません。

4. [応募方法]

以下の様式に準じて申請書ならびに計画書を作成し、PDFに変換の上、Eメールにて提出してください。

〈提出様式〉

- ・【様式1-1～1-7】

様式のダウンロードは（一社）九州建設技術管理協会のホームページよりお願いいたします。

《 <https://www.kyugikyo.com/jyosei/index.shtml> 》

〈申請件数〉

1 応募者（共同研究の場合は、1 研究グループ）当たり 1 件とします。

5. [助成期間]

- ・ 助成期間は「単年度(1ヵ年)」または「複数年度(上限2ヵ年)」とします。

(1) 単年度 : 令和7年9月上旬～令和8年3月31日(火)

(2) 複数年度 : 令和7年9月上旬～令和9年3月31日(水)

※複数年度の申請は単年度ごととし、2年目の助成の可否は、別途審査により決定します。

(3) スケジュール

時期	単年度(1ヵ年)	複数年度(2ヵ年)
令和7年6月30日	・ R7年度募集開始	・ R7年度募集開始
7月31日	・ R7年度申請書提出締切	・ R7年度申請書提出締切
8月	《審査》	《審査》
9月上旬	・ 決定通知	・ 決定通知
令和8年4月上旬		・ R8年度募集開始
4月30日	・ R7年度報告書提出締切	・ R7年度報告書提出締切、R8年度申請書提出締切※
5月		《審査》
6月上旬		・ 決定通知
令和9年4月26日		・ R8年度報告書提出締切

※2ヵ年(令和7年～8年度)の場合、【様式1-6】「6. 全体計画」には2ヵ年全体の研究計画について記入してください。

6. [応募に際しての留意事項等]

- ・ 応募時点で、申請する研究開発課題について他の法人等から助成金を受給している場合、または他の法人等に助成金を申請する予定・申請中の場合は、申請書の「3. 他助成金の申請」欄に必ず申請先法人名を記入してください。なお、他の法人等への申請が採択された場合は、速やかに次頁の問い合わせ先まで連絡してください。

7. [助成額・採択件数]

- ・ 研究開発一件あたりの単年度の助成額は、50万円を限度額とします。
- ・ 2ヵ年で申請する場合も助成金の支払いは単年度ごと(1年で50万円)に行います。
- ・ 採択件数は、5件程度を予定しています。

8. [応募期間]

令和7年6月30日(月)～令和7年7月31日(木) (17時厳守)

9. [助成対象者の選定および決定通知]

助成対象者は、本協会に設置する「建設技術研究開発助成審査委員会(外部学識経験者を交えた審査会)」において選定します。

なお、助成の決定通知は令和7年9月上旬を予定しています。

10. [報告書の提出]

(1) 単年度

研究成果報告原稿作成要領（様式3-1）に基づき、当該研究開発にかかる報告書を令和8年4月30日（木）（17時厳守）迄に提出してください。

(2) 複数年度

A4用紙2枚程度の任意の様式にて、当該研究開発にかかる中間報告書を令和8年4月30日（木）（17時厳守）迄に提出してください。

また、2ヵ年目の助成を辞退する場合、または審査の結果、2年目の助成対象とならなかった場合は、(1)の研究成果報告原稿作成要領（様式3-1）に基づき報告書を作成の上、速やかに提出してください。

11. [成果の公表・発表]

(1) 当協会では、原則として翌年度6月以降にホームページにて研究成果報告書を公表します。また、産学官建設技術交流会や九州建設技術フォーラム等での発表をお願いすることもあります。

(2) 助成対象者がこの成果を対外的に公表する場合は、（一社）九州建設技術管理協会の助成を受けた旨を明記してください。

12. [備 考]

1. 応募に要する費用は応募者の負担とします。
2. 応募されたテーマについては、アイデア等を他に使用することは一切ありません。
3. 助成金を使用した研究により生じた著作権、特許等の権利および利益は研究者に帰属します。
4. その他不明な点は、以下の問い合わせ先にご連絡ください。

《申請書及び報告書提出先、問い合わせ先》

【提出先】

Eメール：josei-kima@kyugikyo.or.jp

【問い合わせ先】

一般社団法人九州建設技術管理協会
建設技術研究開発助成事業 担当：堤，中山，三善

Tel：092-471-0189

Fax：092-414-0767